

・「私のエンディングノート」の注意点・

キャッシュカードの暗証番号を記載しない。

エンディングノートを紛失してしまった場合、
第3者に不正に利用される恐れがあります。

遺言書の代わりにはなりません。

遺言書等の法的な効力はありません。
遺産等の引き継ぎを指定したい場合は、専門家に相談するか
法律に則った正しい書き方で遺言書を作成する必要があります。

保管場所に注意しましょう。

個人情報が書かれているため、保管場所には注意を払うことが大切ですが、
気付かれないのも本末転倒です。
ご家族などにエンディングノートの存在を知ってもらい、
保管場所を伝えておく方法もあります。

定期的に見直しましょう。

書いた当時の自分の思いや書かれている情報が古くなったりします。
1年に1回、内容の見直しをしておく事がおススメです。

